

令和4年度 事業報告書

(自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日)

各部・委員会報告

1 代表理事・庶務部報告

代表理事 下 釜 光 弘
庶務部長 新 井 博

主な活動報告

(1) 会議開催について

ア 定時社員総会

5月 8日(日) 13時～、長崎市障害福祉センター(ハートセンター)5階、社会適応訓練室にて開催。

以下の各議案について審議の結果、賛成多数にて承認された。

- (ア) 令和3年度事業報告、決算報告及び監査報告に関する承認の件。
- (イ) 令和4年度事業計画(案)に関する承認の件。
- (ウ) 令和4年度予算(案)に関する承認の件及び補正予算を理事会に委任することに関する承認の件。コロナ禍に対応するための、社員の窮状支援策としての単年度県鍼師会会費免除案を上程。
- (エ) 選挙管理委員の選任に関する承認の件。
- (オ) 日当規程(改正案)に関する承認の件。
- (カ) その他の件。

イ 第1回理事会

4月10日(日) 14時00分～17時00分、長崎市障害福祉センター(ハートセンター)5階、会議室にて開催。

以下の各議案について補足も含め審議の結果賛成多数にて承認された。

- (ア) 令和3年度事業報告及び決算報告、監査報告について
- (イ) 令和4年度事業計画(案)について
- (ウ) 令和4年度収支予算(案)について(コロナ禍状況下での県鍼師会会費減免案含む。)
- (エ) 選挙管理員について(継続して、浦野弘茂氏と泉 泰氏へ依頼・上程すること。)
- (オ) その他(①令和4年度定期総会にかかる資料・議題などの確認及び役割分担・タイムスケジュール等について、②令和4年度九州鍼灸マッサージ

師会連盟代表者会議（長崎県師会担当。）について（九連会長として下釜代表理事、会計担当として山口財務部長、庶務担当として新井庶務部長、総務担当として東川学術広報部長があたること。開催の詳細については本九連役員間で協議・決定していく計画であることの提案があり、審議の結果、開催地は長崎市とすること。開催時期は10月末頃とすることを暫定案とすること。）③全鍼師会全国視覚障害委員会開催と委員の選定について（委員は庶務部長が担当。）④本会の現状と今後の方向性について（継続審議。）⑤ホームページや対外文書等への個人メールアドレス公開について（個人のアドレスの公開については十分留意すること。⑥日当規程（改正案）について（理事会・渉外の日当について半日5,000円、終日10,000円を上程すること。）

ウ 第2回理事会

6月19日（日）13時～16時、長崎市障害福祉センター（ハートセンター）5階、会議室にて開催。

以下の各議題について審議の結果、補足も併せ賛成多数により承認された。

- (ア) 令和4年度定時社員総会における総括および議決事項確認について
- (イ) 九州鍼灸マッサージ師会連盟代表者会議について（開催時期は10月29日・30日（土・日曜日）、会場など詳細については検討後追って報告するので多数の出席を御願ひする旨の提案。）
- (ウ) 全鍼師会定時総会等報告について
- (エ) 全鍼師会第2回視覚障害委員担当者会議（Zoomミーティング）報告について
- (オ) 令和4年度事業について（①年間タイムテーブルについて、②事業計画及び提案事項について、③ホームページの更新について。）
- (カ) 教職互助組合の提携施設等割引事業への名簿について（協定締結開始から時間が経過し、十分な周知が図れていない現状の問題点より、今後、調査を行い希望者のみ掲載することとした。）
- (キ) 会費未納社員への対応について（該当社員と連絡がとれない現状より今年度も未納な場合は定款の定めにより退会処理も検討することとした。）

エ 監査会（令和3年度分）

4月10日（日）13時～14時、ハートセンター5階 社会適応訓練室において開催。

- (ア) 令和3年度事業監査について
- (イ) 令和3年度会計監査について

※ 令和4年度分監査会については、本事業年度終了後、令和5年4月2日に実

施している。

(2) 渉外等活動について

令和4年

- 4月 7日(木) 全日本鍼灸マッサージ師会(以後、「全鍼師会」と表記。) 代議員総会欠席FAX送信。
- 4月 8日(金) 長崎振興局にて法人県民税を納金(21000円)
- 4月 8日(金) 日本鍼灸マッサージ協同組合(以後、「協同組合」と表記) から九州の総代について、今年度の総代会を5月23日に予定しているが、総代の任期は2年で九州からは12名を選出してもらっているけれども、欠員や変更があったら早めに連絡して欲しい旨の依頼あり。
- 4月12日(火) 後期高齢者医療広域連合(以後、「広域連合」と表記) から保険証切り替えポスターについて、昨年同様長崎市と県央、県南へ郵送する旨連絡あり。
- 4月13日(水) 国民年金基金長崎支部からパンフレット受理。
- 4月13日(水) 佐賀の江口会長から九連資料と引継ぎ金95426円受理(現金から代引き代1290円を差し引いて94136円。)
- 4月14日(木) 3年前の福岡開催の九連代表者会議(以後、「九連会議」と表記) について、福岡県鍼灸マッサージ師会から資料がないとの返事で事業報告書が作成できない旨連絡あり。
- 4月20日(水) 協同組合から熊本県の総代に変更があるようなので、確認して欲しい旨連絡あり(会長交代はあったけれどもそのまま高橋先生が総代を務め、協同組合の総代会へは出席予定と報告。)
- 5月10日(火) 広域連合から助成金審査手数料等について、再度請求書を提出してもらいたい旨依頼あり。
- 5月16日(月) 山口財務部長が長崎市役所市民税課を訪問し法人市民税を納税したところ、法人の申告書について問われたとのこと。翌17日に長崎市役所市民税課に連絡すると、市役所の間違いで異なる書類を郵送しており、今年度はこれで結構ですとのこと。
- 5月23日(月) 全鍼師会の連盟総会に北村誠吾元内閣府特命担当大臣が出席され、連絡をもらう。
- 6月 3日(金) 県民表彰推薦状について、本会の岩下先生を推薦し提出。
- 6月 9日(木) 広域連合から保険証切り替えポスターを郵送する準備をしているのだが、10月よりの制度変更説明書について、本会で処理して欲しい旨相談があり、コロナで集まる機会がないため直接施術者へ郵送していただくよう依頼。
- 6月10日(金) 広域連合へ助成金申請書について、施術者氏名の㊤印が消失して

いるがパソコン印字でよいか確認。

- 7月 7日（木）長崎コンベンションセンターの営業部長等2名来訪し、会議やイベント等で利用して欲しいとヒルトンホテルと出島マイスのチラシを持参。
- 7月12日（火）山口財務と九連会議開催について打ち合わせ。
- 7月13日（水）東川理事に九連会議開催への協力依頼の連絡。
- 7月15日（金）山口財務と佐賀から送られてきた九連資料等について、確認作業。
- 7月15日（金）全鍼師会へ、九連会議開催につき負担金を算定したいので九州沖縄各県の全鍼師会所属会員数について教えていただきたい旨依頼。
- 7月18日（月）ニュータンダホテルの反田社長へ、九連会議を10月29・30日（土・日）の両日に開催したい旨説明し協力依頼。
- 7月20日（水）ニュータンダホテルの反田社長へ、7月23日（土）打ち合わせに行きたい旨連絡。その旨九連役員の山口・新井・東川各氏に連絡。
- 7月22日（金）福岡県鍼灸マッサージ師会の中島先生に、3年前の九連会議福岡大会の決算書や来賓について問い合わせ。
- 7月23日（土）ニュータンダホテルにて、九連会議開催について打ち合わせ（事業計画書等を作成持参し、スケジュールなど打ち合わせ。出席者はホテルから反田社長、営業の熊谷氏、本会より下釜、山口、新井、東川の4名。九連第1回役員会）
- 7月25日（月）ニュータンダホテルの反田社長へ、九連会議開催について、ホテルを提供し協力していただけることと、23日（土）の打ち合わせに関しお礼の連絡。
- 8月 2日（火）帝国データバンクから長崎県鍼灸マッサージ師会について、住所、代表者名、会計年度の確認の連絡を受ける。
- 8月19日（金）鹿児島県鍼灸マッサージ師会から九連会議について問い合わせあり。
- 8月28日（日）城山鍼灸クリニックにて、九連第2回役員会開催。佐賀の江口会長へ、3年前の九連会議監査会等について確認。全鍼師会の伊藤会長へ九連会議開催の連絡と出席依頼。
- 9月 2日（金）本会社員から全鍼会費として15000円（5000円の過剰振り込み）があり、5000円の返金手続きを山口財務へ依頼。
- 9月 5日（月）宮崎県鍼灸マッサージ師会会長交代の連絡があり、全鍼師会へ確認の連絡。
- 9月10日（土）・26日（月）・27日（火）・28日（水）・10月17日（月）・27日（木）九連会議について、九州の各県代表者へ調整と連絡。
- 9月21日（水）社員から九連会議について問い合わせあり。
- 10月 3日（月）反田社長から九連会議開催について、窓口は熊谷さんをお願いしたい旨連絡あり。
- 10月 3日（月）九連監査担当県の佐賀県鍼灸マッサージ師会江口会長と、熊本県鍼灸

マッサージ師会草川会長へ令和4年度決算書（見込み）と令和5年度予算書（案）をメール送信。

- 10月 3日（月）・4日（火）・14日（金）・17日（月）・18日（火）・24日（月）・25日（火）・27日（木）ニュータндаホテルの熊谷さんと九連会議についてFAX送信や打ち合わせ連絡。
- 10月 4日（火）協同組合高野理事長と堀正弘先生（協同組合顧問）へ九連会議の打ち合わせ連絡。
- 10月 4日（火）長崎コンベンションセンターへ、九連会議開催に伴いペーパーバッグと観光マップ提供の依頼。翌日の5日（水）申請書提出。
- 10月12日（水）長崎コンベンションセンターへ、ペーパーバッグと観光マップ20部ずつを受け取り社員の（泉先生へ依頼。）
- 10月19日（水）伊藤全鍼師会会長へ、九連会議について連絡。
- 10月19日（水）長崎北郵便局に振替口座引き出しについて、「何処の郵便局からでも引き出せるのか否かについて問い合わせたところ、開設した郵便局からでなければ引き出すことはできないとの回答があり、九州・沖縄各県の九連負担金162000円と本会未組織者会費（厚労大臣免許保有証代2000円含む）47000円、合わせて209000円を富士見郵便局にて引き出す。
- 10月20日（木）協同組合、堀正弘先生から九連会議について連絡あり。
- 10月21日（金）伊藤全鍼師会会長と堀正弘先生へカステラ郵送の手配。10月24日（月）カステラ代集金。
- 10月24日（月）・10月25日（火）株式会社 唐草と九連会議参加者への手土産について打ち合わせの連絡。
- 10月26日（水）全鍼師会の栗田事務長から九連会議について問い合わせあり。
- 10月26日（水）岩下先生から県民表彰について、内定の連絡があった旨の報告あり。
- 10月27日（木）山口財務部長が最終打ち合わせ（九連領収書へのゴム印押印等）及び富士見郵便局から引き出した209000円（カステラ代9310円を差し引き199690円）を受け取りに来訪。
- 10月29日（土）・30日（日）ニュータндаホテルにて、九連会議開催。
- 10月31日（月）全鍼師会から、全国都道府県師会長会議や協同組合研修会への出欠確認あり。
- 11月 8日（火）労災協定書を労働基準監督局へ郵送。
- 11月15日（火）山口財務部長が、九連会議の収支報告に来訪（収入合計：336000円、支出合計：334960円、残高：1040円）
- 11月22日（火）前田県議より、県知事や県議会議長への「物価高騰に対する鍼灸マッサージ施術費の助成に関する陳情書」について、柔整を含め業界一致で陳情したほうが良いと思われるので、柔整の顧問をしている下条県議と調整してみる旨の連絡あり。

12月 5日（月）、12月 3日（土）に受理した「長崎県物価高騰緊急支援事業について」コールセンターへ問い合わせた結果、電気料金値上がり分の一部を助成するもので、療養費を取扱っていることが条件だとのこと。

12月20日（火）長崎市内のサンプリエールにおいて、前田県議の「県政報告会」が開催され、本会からは山口財務が出席。

令和5年

1月10日（火）前田県議より、県への陳情について1月18日（水）の日程で進めさせてもらう旨の連絡あり。また、県の医療政策課の課長より、当日は知事が多忙のため、福祉保健部長と医療政策課長が対応する旨と、事前に陳情書をFAXして欲しい旨の依頼あり。

1月13日（金）長崎県福祉健康部医療政策課へ、「物価高騰に対する鍼灸マッサージ施術費の助成に関する陳情書」をFAX送信。

1月16日（月）長崎県医療政策課の課長から明後日の陳情同行者について、人数と氏名・役職名等教えて欲しい旨の連絡があり、本会から、下釜代表理事、山口財務理事、林保険理事、東川学術・広報理事で訪問する旨FAX送信。

1月18日（水）長崎県福祉保健部長室にて、「物価高騰に対する鍼灸マッサージ施術費の助成に関する陳情書」を提出（同行者は、下釜代表理事、山口財務理事、林保険理事、東川学術・広報理事の4人に加え、紹介県議として前田県議に同席いただいた。）

1月20日（金）医療政策課の課長へ陳情について、お礼の連絡。

2月 3日（金）伊藤全鍼師会会長から2月5日の学術研修会資料受理。

2月 4日（土）伊藤全鍼師会会長と翌日の学術研修会打ち合わせ（出席者は、伊藤全鍼師会会長、本会から下釜代表理事、山口財務理事、東川学術・広報理事の4人。）

2月15日（水）長崎市内のタクシー会館において、今年4月に行われる統一地方選（県議会議員選挙）の前田県議拡大幹事会出席（下釜代表理事、新井庶務担当理事、東川学術・広報担当理事の3人）。

2月28日（火）第5回日本伝統医療看護連携学会学術大会への名義後援依頼状を承諾にて返信。

3月 8日（水）富士見郵便局において、本会の振替口座から69500円を引き出し（内訳：全鍼師会から講師派遣費44500円+未組織者会費25000円、合計69500円）。

(3) 社員異動について事象が生じた際に本会および全鍼師会へ各種手続きを行っている。

- (4) 社員、外部へ対し、文書の発受を行った（発信については、県鍼発第1号～15号。）

2 財務部報告

財務部長 山 口 新一郎

- (1) 財務部では、納入された会費や会務活動に伴う経費の支出等、公益法人会計基準を順守し会計処理を適正且つ円滑に行うよう努めた。
- (2) 今年度は九連代表者会議に関する財務全般を担当した。

3 学術部報告

学術部長 東 川 信 一

学術部では、社員の資質向上と社会的評価を高めるために次のような研修会を開催し、学・術の研鑽に務めた。

(1) 第1回研修会

令和4年9月4日（日）10時～16時 長崎市障害福祉センター（ハートセンター）において開催。社員が受講。

(2) 第2回研修会

令和5年2月5日（日）10時～16時 長崎市障害福祉センター（ハートセンター）において開催。社員が受講。

その他、研修会を円滑に行うため、以下の通り活動した。

令和4年

- 8月 5日（金） 令和4年度学術研修会案内作成。
- 11月 6日（日） JTBにて航空便・宿泊先の問い合わせ。
- 11月 6日（日） 第2回研修会講師 伊藤久夫会長へ研修会講師の依頼と航空便の問い合わせのメール送信。
- 11月 8日（火） JTBにて航空券・宿泊先の手配。

令和5年

- 1月 5日（火） 全鍼事務局へ伊藤会長宛講師依頼状・航空券等送付状発送。
- 1月 7日（木） ころ医療福祉専門学校と県立盲学校宛研修会案内をメール送信。
- 1月13日（水） 全鍼事務局より振込口座について問い合わせあり。

- 2月16日（木） 全鍼事務局へ事業実施報告書と伊藤会長宛お礼状送信。
3月 5日（日） 令和4年度学術部会開催（長崎市ハートセンター）。

※ 適宜、理事・監事と連絡をとり、協力していただいた。

4 広報部報告

広報部長 東 川 信 一

広報部においては、適正な情報公開を目的とした機関誌について、円滑な発行及びホームページの整備のために、以下の事業を行った。

- (1) 10月16日（日）13時～15時、長崎市障害福祉センター（ハートセンター）において広報部会開催。出席者4名。
（審議事項）
 - ① 「なむしん会報」第52号について
 - ・掲載内容について
 - ・原稿執筆に関する担当者について
 - ・原稿の提出期限について
 - ・発行形態と作成、送付手段、時期について
 - ② ホームページについて
 - ・掲載内容及び更新状況について
- (2) 令和5年2月
「なむしん会報第52号」発行（墨字版・メール版の2種類）。
- (3) ホームページ更新等
令和4年9月12日（水）
社員名簿、役員名簿、事業報告、監査報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録更新。

5 保険部報告

保険部長 林 義 久

保険部においては、生保、労災関係書類の整備を行った。又、広域連合保健事業に係る取扱いについて、適切な処理を行うよう努めた。

- (1) 保険部資料の整備を行った。

6 組織強化部報告

組織強化部長 明 賀 喜 利

- (1) 社員台帳の整備。
- (2) 本会入会パンフレットの整備。
- (3) 各部と連携し、各部が行う事業に対するサポートを行った。

《社員異動状況報告》

入会者 なし。

退会者（2名）

令和5年3月31日現在 社員総数39名

以上